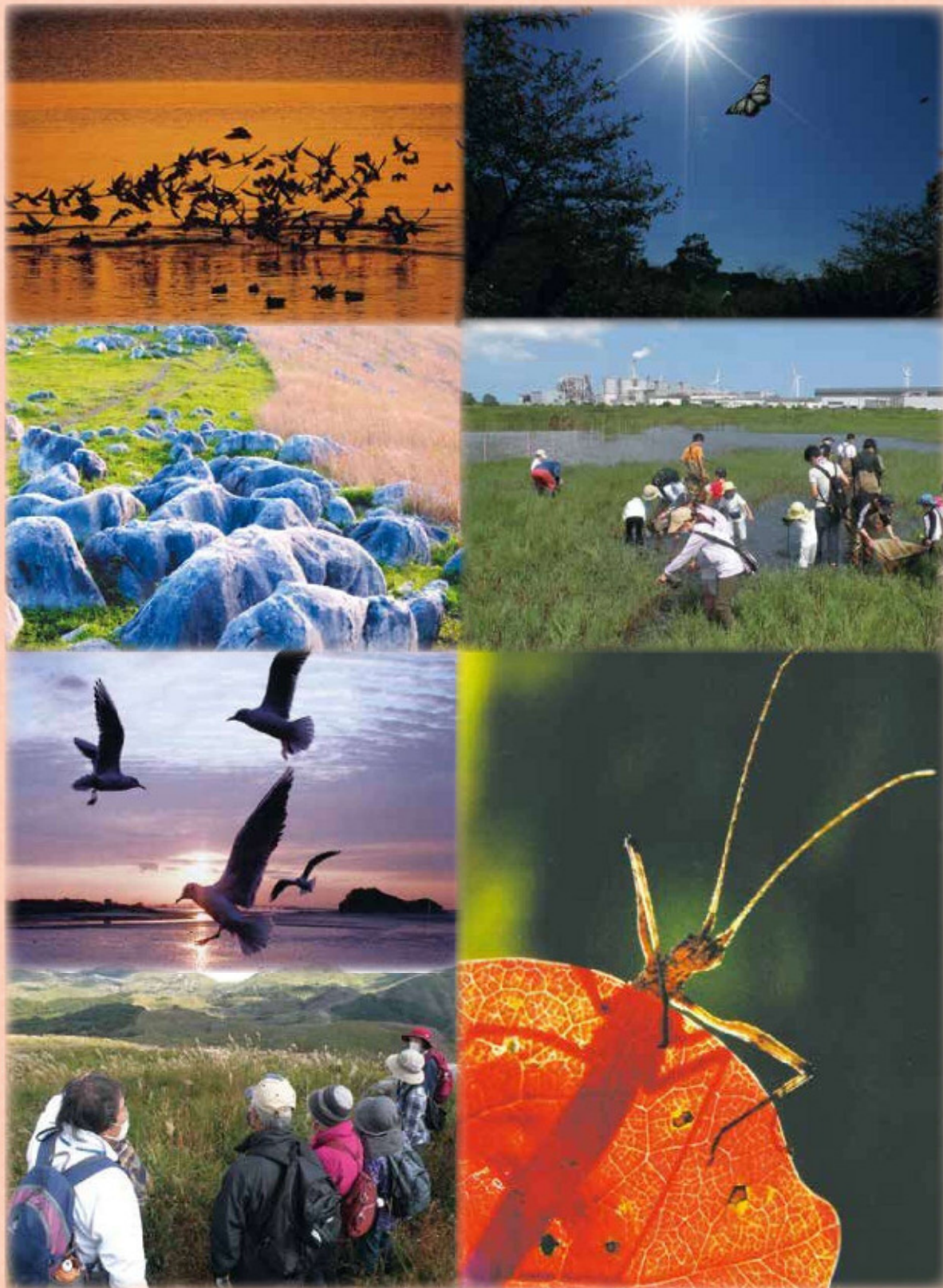


自然レポート 2022

～2022年の取組を紹介します～



北九州市自然環境保全ネットワークの会

もくじ

1.はじめに	1
--------	---

2.第2次北九州市生物多様性戦略の基本目標と基本施策	2
----------------------------	---

3.自然ネットの取組・自然ネット参加団体等の取組・戦略基本目標	3
---------------------------------	---

戦略基本目標 1	● NPO法人環境ネットワーク	5
	● 北九州グリーンヘルパーの会	
	● 北九州植物友の会	
	● NPO法人北九州ビオトープ・ネットワーク研究会	6
	● NPO法人 里山を考える会	
	● 日本熊森協会 福岡県支部	
	● 深町どんぐりのもり保育所	7
	● NPO法人帆柱自然公園愛護会	
	● 紫川河川塾	
	● 血倉登山鉄道株式会社(血倉山)	8
	● 合同会社Discover Walks	
戦略基本目標 2	● 北九州市立市丸小学校	
	● 北九州インタープリテーション研究会	9
	● 公益財団法人北九州活性化協議会もつたない総研	
	● NPO法人 北九州国際自然大学校	
	● 北九州ほたるの会	10
	● 福岡県立東筑高等学校生物部	
	● 森の育ち場	
戦略基本目標 3	● 今町校区まちづくり協議会	11
	● ガシャモク再生の会	
	● 曾根新田花咲く町づくりふれあい会	
	● 公益財団法人タカミヤ・マリバー環境保護財団	12
	● 日本カブトガニを守る会福岡支部	
	● 呼野環境整備委員会	
	● 私たちの未来環境プロジェクト	13
	● 光和精鉱株式会社	
	● TOTO株式会社	
戦略基本目標 4	● 福岡県立北九州高校魚部	14
	● NPO法人グリーンワーク	
	● グリーンパーク活性化共同事業体	
戦略基本目標 5	● 九州国際大学付属高等学校生物研究部	15
	● ジオ&バイオ研究会	
	● 日本野鳥の会北九州支部	

4.市各部署の取組

4-1	里地里山の持続的な利用	16
4-2	長野緑地「市民参加による農業体験教室」	
4-3	学習プログラムの取組	17
4-4	中山間地域農業支援事業	
4-5	地産地消の推進	18
4-6	多面的機能支援事業(旧:農地・水保全管理事業)	
4-7	環境学習事業の推進	19
4-8	自然環境に精通した人材の育成	
4-9	ほたるのふるさとづくり	20
4-10	荒廃森林再生事業	
4-11	竹等粉碎機貸出事業	21
4-12	流域ネットワーク推進事業 紫川流域会議	
4-13	流域ネットワーク推進事業 ラブリバー撥川ネットワーク	22
4-14	地域固有の生態系の保全と利用 曾根干潟環境保全の取組	
4-15	天然記念物平尾台土地買い上げ事業	23
4-16	希少種の保全(ガシャモク保護対策)	
4-17	外来種対策への取組について	24
4-18	響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成事業(植樹による緑の回廊づくり)	
4-19	響灘・鳥がさえずる緑の回廊創成事業(緑の拠点づくり)	25
4-20	新門司北地区緑地整備の取組	
4-21	環境首都100万本植樹プロジェクト～まちの森	26
4-22	環境影響評価制度推進事業	
4-23	環境配慮指針活用推進事業	27
4-24	自然環境調査の実施とデータベースの構築	

① はじめに

北九州市は、
「第2次北九州市生物多様性戦略(2015年度—2024年度)」
を策定し、自然と人とのかかわりの歴史や経験を活かし、
将来にわたって豊かな自然の恵みを楽しむ社会の実現を目指します。

基本理念

都市と自然との共生

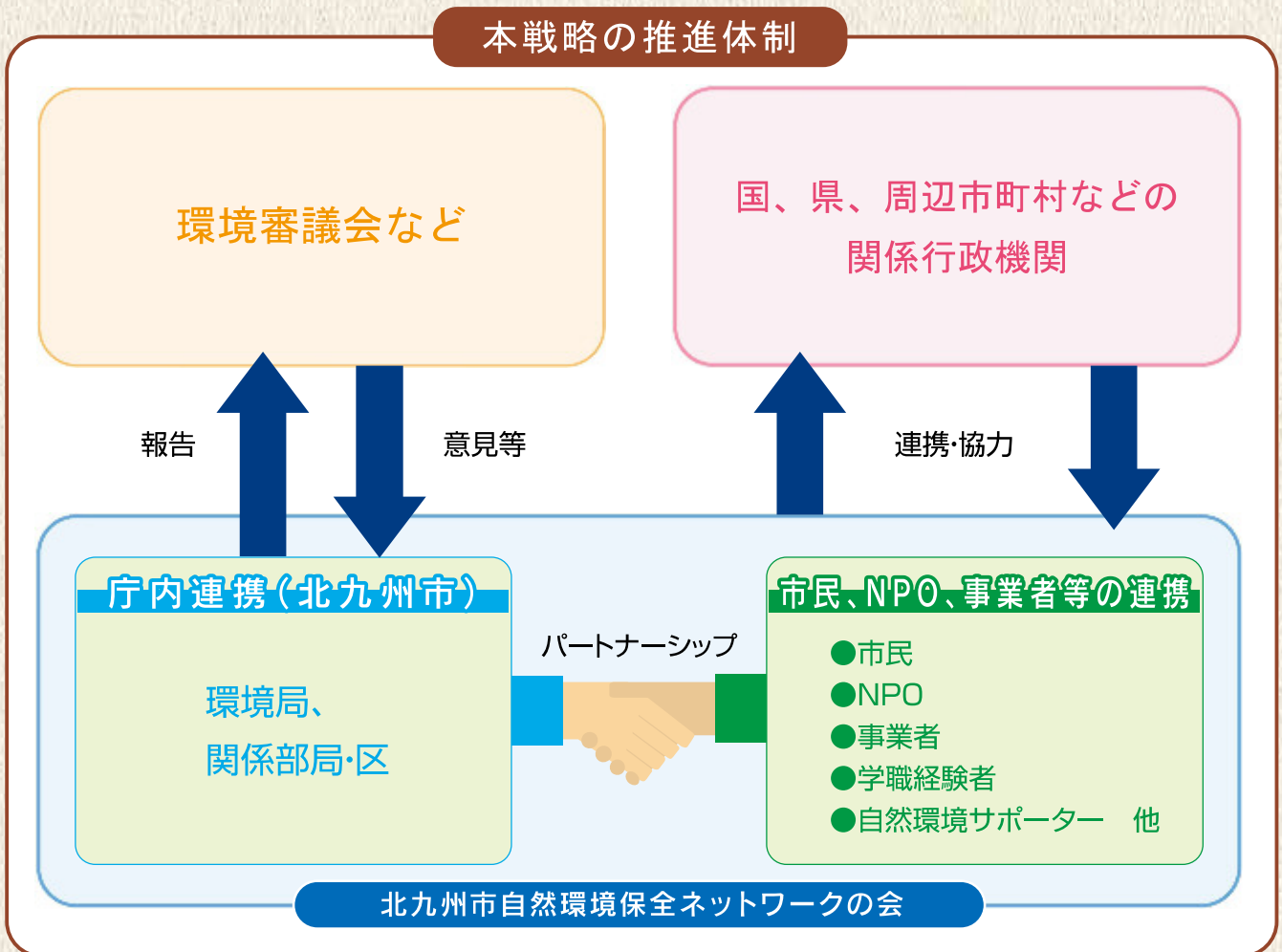
～「豊かな自然の恵みを活用し 自然と共生するまち」の実現を目指して～

本戦略は、パートナーシップの考えのもと、市民、NPO、学識経験者、事業者及び市で構成する「北九州市自然環境保全ネットワークの会(通称:自然ネット)」が進行管理しています。

また、戦略の進捗については、数値目標を定めて評価を行うとともに、環境審議会に報告しています。

これらを通じて、戦略についてのPDCAサイクルを適切に回していきます。

本戦略の推進体制



2 第2次北九州市生物多様性戦略の基本目標と基本施策

戦略の5つの基本目標

基本理念の実現を目指すにあたり、取組を着実に推進するため、戦略の基本目標を設定しています。

12の方向性と60の基本施策の設定

基本目標の達成のために、取り組む施策の方向性と基本施策を設定しています。

